

サンビレッジ国際医療福祉専門学校 言語聴覚学科 2年生が 施設実習に来ました。

令和6年6月13日(木)と令和6年11月19日(火)の 2 日間、サンビレッジ国際医療福祉専門学校 言語聴覚学科2年生8名が施設実習に来ました。今年度2度目の実習ということで、子どもたちと積極的に関わろうとする姿が多く見られ、充実した実習となったようです。

実習生からは、次のような感想がありました。

- ・同じロケット製作の遊びでも、個々で遊び方、的、距離を変えてその子にあった遊び方をしているんだと思った。
- ・先生方が保護者の方と密にお話をされ、情報を得たり、悩みの相談をされている様子が見られ、相談しやすい環境・関係づくりの大切さを知ることができた。
- ・1年生から数えると、3回目の実習ということで、積極的に子どもと関わることができた。
- ・子どもたちの様子に合わせてメンバーの構成を変えたり、遊びの内容や声掛けの仕方を変えたりと、それぞれに合わせた環境づくりをすることが大切だと改めて感じた。
- ・関わりを楽しんでくれた時の表情や“もう1回”と遊びを催促してくれる姿が嬉しかった。

施設実習で気づいたことを、今後の学びに生かし、言語聴覚士として現場で活躍されることを願っています。